

FUYO LEASE
GROUP

2021年3月期
決算概要資料

2021年5月10日
芙蓉総合リース株式会社

目次

1. 連結業績の概況
2. 事業活動の概況
3. 業績予想・配当方針
4. 参考資料

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1. 連結業績の概況

(1) 2021/3期 決算概要

- ・不動産やエネルギー・環境を中心とした戦略分野の資産積上げに加え、ファイナンスが好調に推移。売上・利益とも過去最高実績を連続更新するとともに、資産入替によりROAの良化も進む（経常利益は4期連続、当期純利益は6期連続）
- ・中期経営計画目標（22/3期 経常利益500億円、ROA2%）の達成に向けて順調な進捗

(単位：億円)

	20/3期	21/3期	増減額	増減率
売上高	7,123	7,403	+279	+3.9%
差引利益 (*1)	858	925	+67	+7.8%
売上総利益	763	827	+64	+8.4%
営業利益	414	446	+31	+7.6%
経常利益	440	480	+40	+9.0%
当期純利益(*2)	262	296	+34	+12.9%
1株当たり当期純利益	871.95円	986.18円	+114.23円	+13.1%

(*1) 資金原価控除前
売上総利益

(*2) 親会社株主に帰属する
当期純利益

契約実行高	13,597	13,439	▲158	▲1.2%
営業資産残高	23,840	25,559	+1,719	+7.2%
ROA(*3)	1.90%	1.94%	+0.04pt	

(*3) 経常利益 ÷
営業資産残高（平残）

1. 連結業績の概況

(2) 損益推移

(単位：億円)

	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	増減額
売上高	5,072	5,903	6,181	7,123	7,403	+279
売上原価*1	4,447	5,224	5,428	6,265	6,478	+212
差引利益*2	624	679	753	858	925	+67
資金原価	71	73	86	94	98	+3
売上総利益	553	605	667	763	827	+64
販管費	265	278	310	349	382	+33
(貸倒関連費用)	(4)	(4)	(8)	(14)	(18)	(+5)
営業利益	288	327	357	414	446	+31
営業外損益	26	25	34	26	34	+8
(貸倒関連損益)	(7)	(3)	(3)	(3)	(3)	(▲0)
経常利益	314	352	391	440	480	+40
特別損益	5	▲1	9	▲20	▲0	+19
親会社株主に帰属する 当期純利益	200	219	255	262	296	+34
一株当たり当期純利益 (円)	661.80	726.41	844.69	871.95	986.18	+114.23

*1 資金原価を除く

*2 資金原価控除前売上総利益

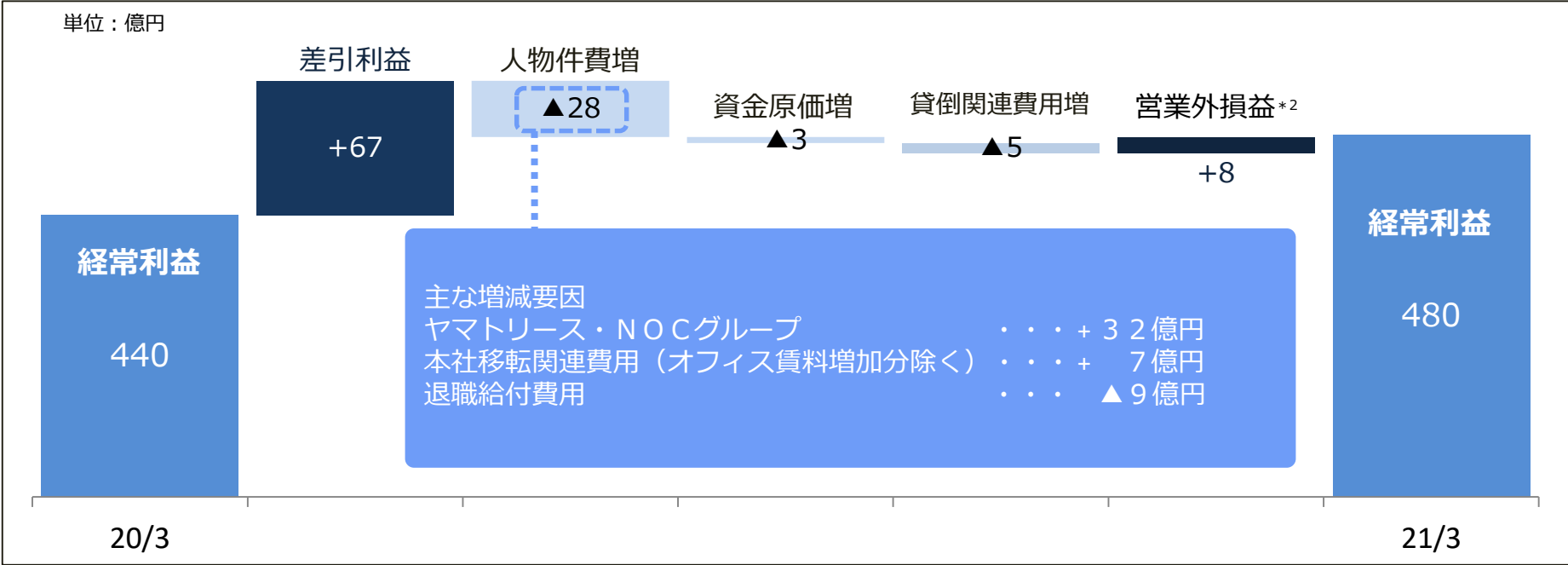
利益：
戦略分野の伸長に加え、ファイナンスが好調に推移し、各段階利益で増益

コスト：
グループ拡大による販管費増に加え、コロナ禍の影響により貸倒関連費用が増加

1. 連結業績の概況

(3) 経常利益の増加要因

- ・不動産、エネルギー・環境を中心とした戦略分野、並びにファイナンス事業が好調に推移し、差引利益*1と売上総利益が大幅増加
- ・グループ拡大に伴い人物件費が増加する一方、年金資産の運用環境改善により退職給付費用は減少
- ・航空機事業における貸倒関連費用の増加を吸収し、経常利益は大きく伸長



	20/3	21/3	増減
差引利益	858	925	+67

人件費	204	213	+10
物件費	132	150	+18
資金原価	94	98	+3
貸倒関連費用	11	15	+5

(単位：億円)

	20/3	21/3	増減
営業外損益*2	23	32	+8

経常利益	440	480	+40
------	-----	-----	-----

*1 資金原価控除前売上総利益
*2 貸倒関連を除く

1. 連結業績の概況

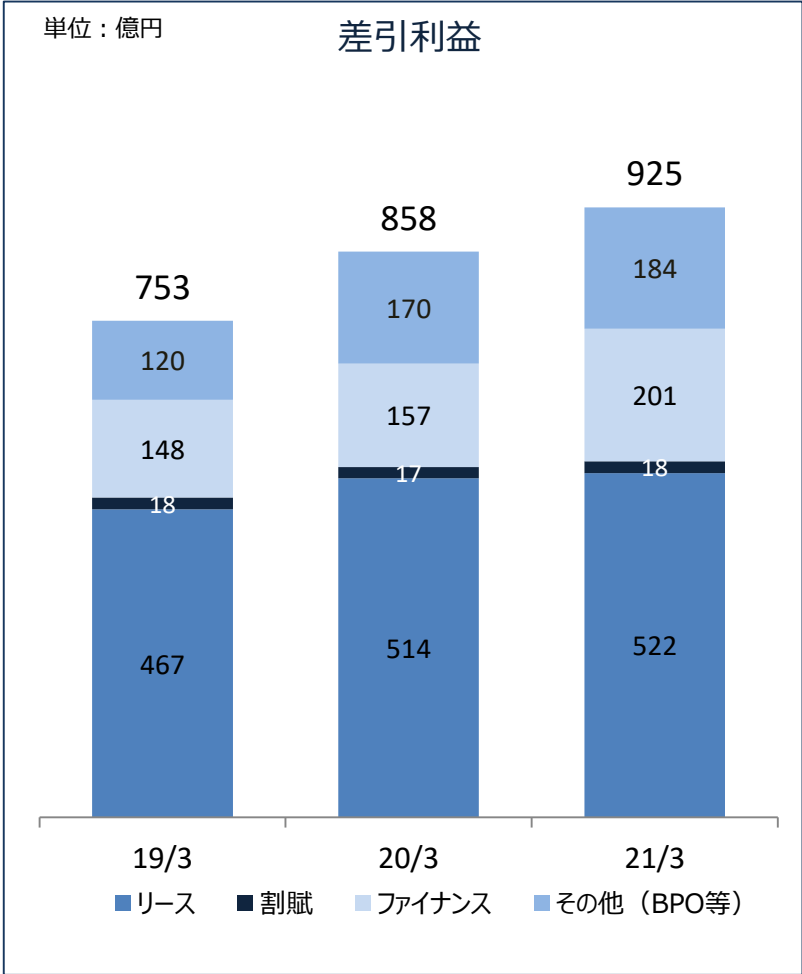
(4) 差引利益*1

*1 資金原価控除前売上総利益

- ・ 航空機リースの落ち込みをヤマトリースの連結子会社化やその他戦略分野の伸長などにより吸収し、「リース」の増益基調は継続
- ・ 「ファイナンス」は、マーケット環境の変化に的確に対応し、大きく増益

(単位：億円)

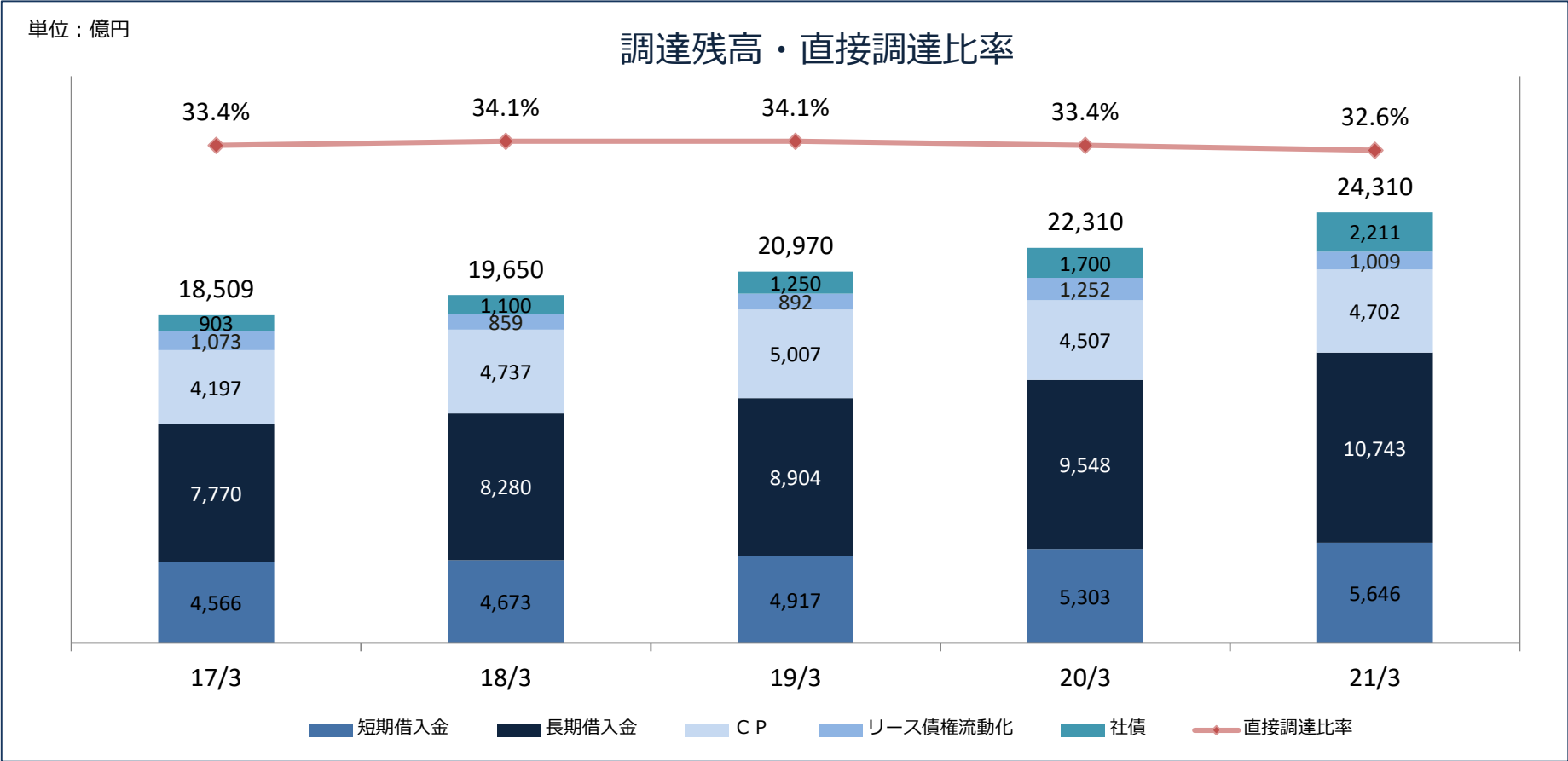
	リース				ファイナンス			
	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率
差引利益	514	522	+8	+1.6%	157	201	+44	+28.3%
資金原価	50	53	+3	+5.2%	39	38	▲1	▲2.1%
売上総利益	464	469	+6	+1.2%	118	163	+45	+38.4%
	割賦				その他			
	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率
差引利益	17	18	+1	+6.4%	170	184	+13	+7.8%
資金原価	3	3	▲0	▲1.1%	2	3	+1	+83.3%
売上総利益	13	14	+1	+8.4%	169	181	+12	+7.1%
	リース及び割賦 計				合計			
	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率
差引利益	531	540	+9	+1.7%	858	925	+67	+7.8%
資金原価	54	56	+3	+4.8%	94	98	+3	+3.2%
売上総利益	477	484	+7	+1.4%	763	827	+64	+8.4%



1. 連結業績の概況

(5) 調達状況

- ・ 営業資産の積み上げ、ヤマトリースの連結子会社化により、調達残高は増加
- ・ 戦略分野を中心とした収益基盤の拡充などが評価され、格付投資情報センター（R&I）による発行体格付けが1ノッチ向上（「A-」→「A」）
- ・ これに加え、サステナビリティ・リンク・ボンドや初の外債などの積極的な起債により、社債残高は増加



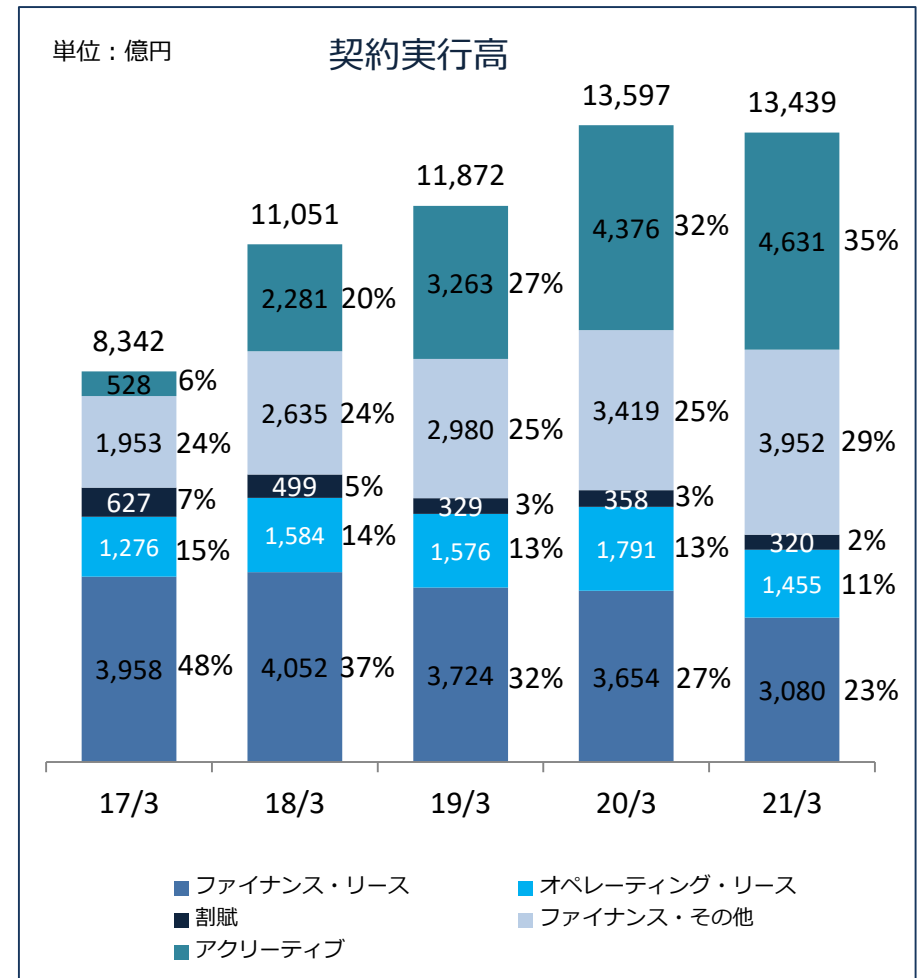
2. 事業活動の概況

(1) 契約実行高

- ・ 航空機リースの新規取り組み抑制、情報・事務用機器の減少もあり、「リース」は減少
- ・ アクリーティブも含む「ファイナンス」、大型太陽光発電所の新規稼働等も寄与し、「ファイナンス・その他」は増加

(単位：億円)

	19/3	20/3	21/3	増減額	増減率
リース	5,300	5,445	4,536	▲909	▲16.7%
ファイナンス・リース	(3,724)	(3,654)	(3,080)	(▲574)	(▲15.7%)
オペレーティング・リース	(1,576)	(1,791)	(1,455)	(▲335)	(▲18.7%)
割賦	329	358	320	▲38	▲10.6%
ファイナンス・その他	6,243	7,794	8,583	+789	+10.1%
アクリーティブ	(3,263)	(4,376)	(4,631)	(+255)	(+5.8%)
合計	11,872	13,597	13,439	▲158	▲1.2%



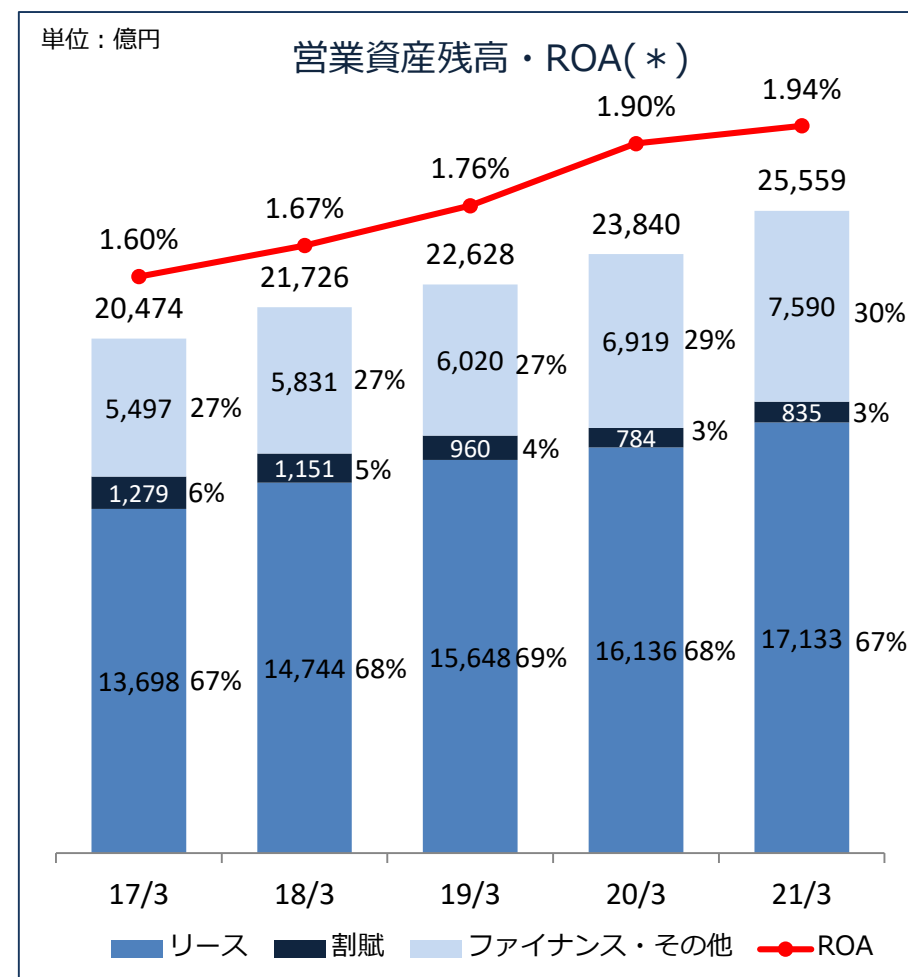
アクリーティブ：アクリーティブのファイナンス実行高
 (上記グラフのファイナンス・その他にはアクリーティブの実行高は含まない)

(2) 営業資産残高・ROA

- ・不動産を中心として、「オペレーティング・リース」の積上げが進む
- ・「ファイナンス・その他」では、営業投資有価証券の増加に加え、太陽光発電所の稼働が寄与
- ・収益性の高い資産へのポートフォリオの入替が進み、残高積上げとROA改善が両立

(単位：億円)

	19/3	20/3	21/3	増減額	増減率
リース	15,648	16,136	17,133	997	+6.2%
ファイナンス・リース	(10,835)	(11,068)	(10,808)	(▲260)	(▲2.4%)
オペレーティング・リース	(4,813)	(5,068)	(6,325)	(+1,258)	(+24.8%)
割賦	960	784	835	+51	+6.4%
ファイナンス・その他	6,020	6,919	7,590	+671	+9.7%
合計	22,628	23,840	25,559	+1,719	+7.2%



(*) 経常利益÷営業資産残高(平残)

(1) 2022/3期 業績予想 (連結)

(単位：億円)

	2021/3期 実績	2022/3期 予想
売上高	7,403	6,100※
営業利益	446	465
経常利益	480	500
親会社株主に帰属する 当期純利益	296	310
1株当たり当期純利益	986.18円	1,033.44円

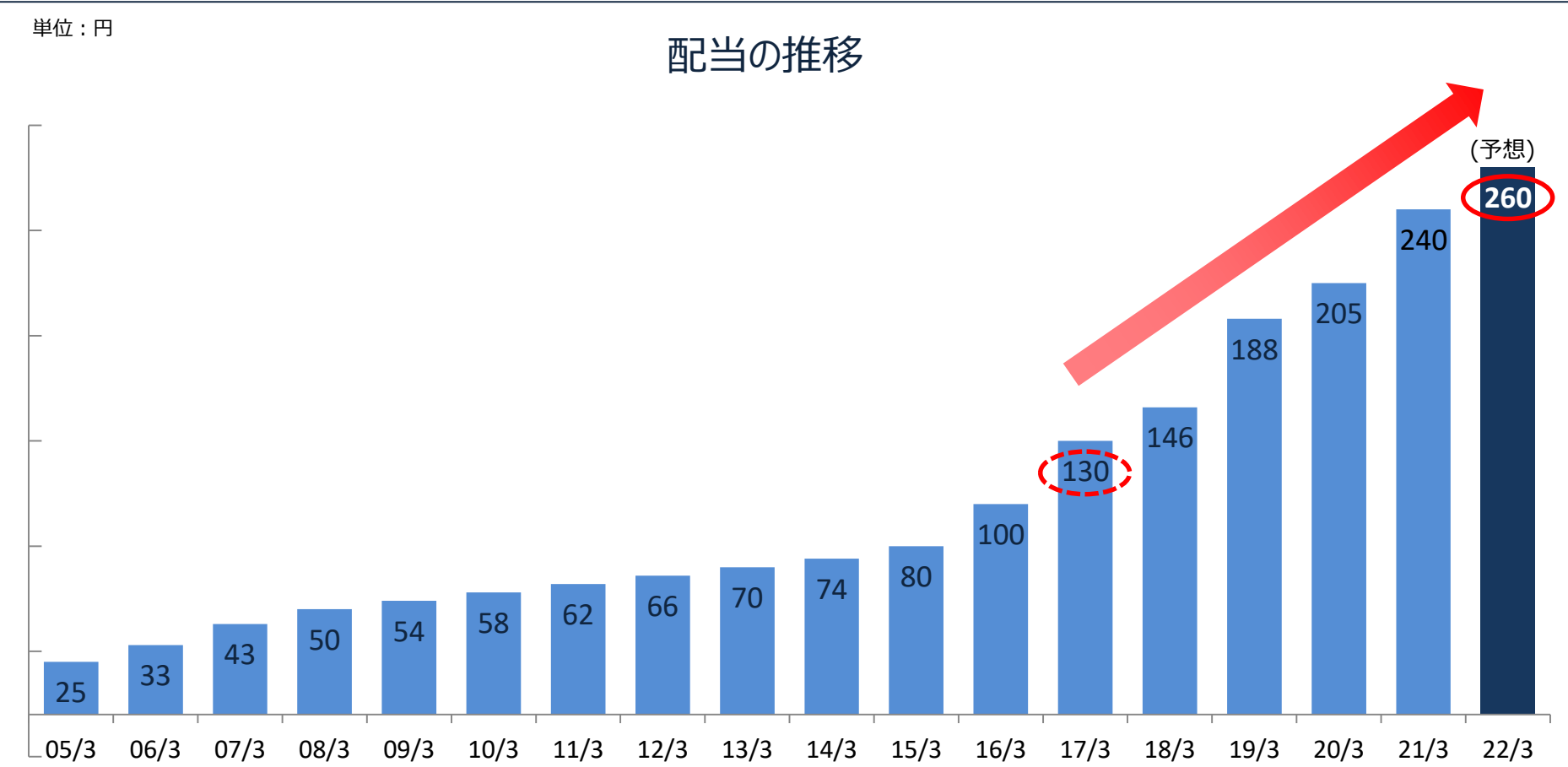
※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用いたします。
従来基準で売上高を見込んだ場合、7,500億円(対前期増減率+1.3%)となります。

3. 業績予想・配当方針

(2) 配当方針

【2021/3期】 期初予想(220円)+20円増配の240円配当。配当性向は24.3%

【2022/3期】 前期+20円の260円配当、配当性向25.2%と予想。
現中期経営計画期間で1株あたり年間配当金は倍増を見込む
(17/3期 130円→22/3期 260円)



(1) セグメント別営業実績

*1 資金原価控除前売上総利益

(単位：億円)

	リース				割賦				リース及び割賦 計			
	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率
売上	4,946	5,001	+55	+1.1%	342	416	+74	+21.6%	5,289	5,417	+129	+2.4%
売上原価	4,432	4,479	+47	+1.1%	326	398	+73	+22.4%	4,758	4,877	+119	+2.5%
差引利益*1	514	522	+8	+1.6%	17	18	+1	+6.4%	531	540	+9	+1.7%
資金原価	50	53	+3	+5.2%	3	3	▲0	▲1.1%	54	56	+3	+4.8%
売上総利益	464	469	+6	+1.2%	13	14	+1	+8.4%	477	484	+7	+1.4%

	ファイナンス				その他				合計			
	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率	20/3	21/3	増減額	増減率
売上	160	206	+46	+28.8%	1,675	1,780	+105	+6.2%	7,123	7,403	+279	+3.9%
売上原価	3	5	+2	+58.0%	1,505	1,596	+91	+6.1%	6,265	6,478	+212	+3.4%
差引利益*1	157	201	+44	+28.3%	170	184	+13	+7.8%	858	925	+67	+7.8%
資金原価	39	38	▲1	▲2.1%	2	3	+1	+83.3%	94	98	+3	+3.2%
売上総利益	118	163	+45	+38.4%	169	181	+12	+7.1%	763	827	+64	+8.4%

(2) 契約実行高

(単位：億円)

	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	増減額	増減率
リース	5,234	5,636	5,300	5,445	4,536	▲909	▲16.7%
ファイナンス・リース	(3,958)	(4,052)	(3,724)	(3,654)	(3,080)	(▲574)	(▲15.7%)
オペレーティング・リース	(1,276)	(1,584)	(1,576)	(1,791)	(1,455)	(▲335)	(▲18.7%)
割賦	627	499	329	358	320	▲38	▲10.6%
ファイナンス・その他	2,480	4,916	6,243	7,794	8,583	+789	+10.1%
合計	8,342	11,051	11,872	13,597	13,439	▲158	▲1.2%

(3) 物件別リース契約実行高

(単位：億円)

セグメント名称	19/3	20/3	21/3	増減額
情報・事務用機器	1,897	2,072	1,588	▲ 485
産業工作機械	414	442	276	▲ 165
土木・建設機械	94	102	91	▲ 11
輸送用機器	840	571	383	▲ 188
医療機器	262	274	188	▲ 87
商業・サービス用機器	296	312	203	▲ 109
建物等	1,274	1,422	1,617	+194
その他	223	250	191	▲ 59
合計	5,300	5,445	4,536	▲ 909

(4) 営業資産残高

(単位：億円)

	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	増減額	増減率
リース	13,698	14,744	15,648	16,136	17,133	997	+6.2%
ファイナンス・リース	(10,486)	(10,987)	(10,835)	(11,068)	(10,808)	(▲260)	(▲2.4%)
オペレーティング・リース	(3,212)	(3,757)	(4,813)	(5,068)	(6,325)	(+1,258)	(+24.8%)
割賦	1,279	1,151	960	784	835	+51	+6.4%
ファイナンス・その他	5,497	5,831	6,020	6,919	7,590	+671	+9.7%
合計	20,474	21,726	22,628	23,840	25,559	+1,719	+7.2%

前例のない場所へ。

FUYO LEASE GROUP

芙蓉総合リース株式会社